

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	【職業選択】 インターンシップ
教科・領域等	総合的な探究の時間
活動学年等	2学年（商業科）
ねらい	(1) 人間としての在り方・生き方について生徒が自ら考え、自覚を深めるとともに自己実現を図る資質や能力を育てる。 (2) 職場における実際的な知識や技術・技能に触れることにより、学習意欲を喚起し、主体的な職業選択能力や高い職業意識を育成する。 (3) 勤労の尊さや喜び、楽しさや厳しさを学び、社会における自己の役割や責任・自覚を促す。 (4) 総合的な探究の時間で身につけたことを他の教科でも活かし、自己理解を深め自己の能力を高める。

【実践内容】

志教育の視点

勤労の貴さや喜び、楽しさや厳しさを学び、社会における自己の役割や責任・自覚を促す。

活動内容

- 1 事前指導を行う。
自己分析を行い、職業適性や将来の目標を考える。
講話を聞き、仕事とは何か、人は何故働くのか、応対マナー等について学ぶ。
- 2 実習する。
各事業所にて実習する（3日程度）。
実習を通じて、勤労観や職業観を育成し、将来の職業選択の一助とする。
- 3 活動記録をまとめる。
お礼状の作成・プレゼンテーションソフトを用いたまとめ作業を行い、1年生に向けて発表を行う。（例年12月）
1年間の総合学習を通じて、自己を評価し、今後どのような進路へ進んで行くかを考える。

自分・未来をみつめ志に高める手立て

事前指導では、外部講師の活用により、社会人としての常識を身につけさせる。また、自己分析やビジネスマナーの実践ワークを通して、人とのよりよい関わり方について考えさせる。事後指導では、1月の報告会に向けて、職業適性や将来設計について考えさせる機会を設定している。

